

橋本治氏文書(2)概要

1: 文書群番号	104021
2: 文書群名	橋本治氏文書(2)
3: 出所	橋本治家
4: 家業・役職等	下坂部村庄屋、菰縄商
5: 地名	兵庫県川辺郡下坂部村／川辺郡小田村下坂部／尼崎市下坂部／尼崎市下坂部1丁目ほか
6: 行政区分	兵庫県第11区／下坂部組戸長役場／小田村／尼崎市
7: 歴史	樽巻菰・縄の生産は、城下周辺や園田・小田地区等の農村地域の農間余業として、阪神間地域の酒造業と結びついて展開した。農家より菰・縄を集荷し酒造業者に販売する業者（菰縄屋・菰縄仲買）も現れ、尼崎城下荒物仲間が結成されて文政7年（1824）には17軒を数えた。尼崎の菰・縄生産は明治10年代が最盛期で、以後農間余業としては衰退し、第二次大戦後になると市内の農家は作らなくなった。
8: 伝来	昭和50年（1975）に橋本治氏より借用、平成20年4月に整理・目録作成を完了、5年に寄託を受けた。
9: 史料入手先	橋本治氏
10: 点数	24点（目録件数24件）
11: 年代	明治35年（1902）～昭和10（1935）
12: 構造と内容	本文書群は下坂部の菰縄商橋本家を出所とする、明治後期～昭和初期の菰縄売買に関する帳簿類である。下坂部村農家を主な集荷先とする集荷帳、および阪神間の酒造元（山邑酒造株式会社など）を取引相手とする販売帳簿が大半を占める。
13: 関連史料	橋本治氏文書(1)
14: 閲覧条件	原本
15: 作成者	松迫寿代